

佐土原 R C

# 週報



国際ロータリー第2730地区  
**佐土原ロータリークラブ**  
 例会日 毎週金曜日 12:30-13:30  
 例会場 ホテル神宮寺 0985-73-0015

Real Happiness is Helping Others  
 ことの幸福は人助けから

1993. 3. 26 (金) 第262回例会

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「手に手つないで」
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 会員卓話 佐野 保君
9. 点 鐘

### 第261回例会記録 (1993. 3. 19)

**会長の時間 岩切正司**  
 皆さん今日は、本日は第261回例会です。  
 3月に入って、暖かい日が二、三日続いたか  
 と思うと、急に寒くなったりして、春は未だし、  
 というところです。くれぐれも風邪にはご留意  
 ください。  
 “びえ返り びえ返りつつ 春なかば”  
 (西山泊雲)  
 わが佐土原クラブの場合もなんとなく同じこ  
 とが言えそうです。会員が少し増えたかと思  
 うと、また減り、それを繰り返しています。開  
 花の春はまだまだ遠いように思われます。  
 しかし、春はいつかは訪れるのです。その日  
 が一日でも早いように、会員増強へエネルギー  
 を結集しましょう。

### ビジター

西都RC 池水利寿君  
 " 平田 芳君

### 幹事報告 藤堂孝一

1. 例会変更通知
  - \* 都城RC 4月2日 18:30 大太鼓 観桜会
  - \* 都城北RC 4月6日 18:30 都城ニューグランドホテル 観桜会
  - \* 都城西RC 4月7日 18:30 レストラン和光 観桜会
  - \* 都城中央RC 4月8日 19:00 瓢亭 観桜会
  - \* 延岡東RC 3月29日 18:30 今山大師寺 観桜会
2. クラブ会長エレクト研修セミナーが、5月1日(土)9:00(登録開始)から宮崎市中心中央公民館で開催されます。会長エレクト及びクラブ次期財団委員長が義務出席者になっています。
3. ガバナー事務所より、日米ロータリアン親善会議参加旅行の案内が来ています。

### 出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会 員 数	16名
欠 席 者 数	1名
H C 出席者数	15名
出 席 率	93.75 %
欠 席 者 名	井 下

### 3月セレモニー

今月に誕生日・結婚記念日をお迎えになる  
 下記の方に、会長から記念品を贈呈して祝  
 福申し上げます。  
 山脇 忍君・神宮寺 利夫君、井下 満男君

事務局〒880-03宮崎県宮崎郡佐土原町大字西上那珂5632 (有)藤堂産業内☎0985(74)2562  
 会長 岩切正司・副会長 児玉武文・幹事 藤堂孝一・会計 柳田光寛・会報責任者 垂水敏雄

☆3月受祝会員から多大のハッピーを戴きましたので、厚くお礼を申し上げます。

☒ハッピー・ボイス

誕生日のお祝いを戴き、有り難うございました。今年も飛躍の年にしたいと考えています。 山 脇 忍

### 会員卓話

### 病は気から

山脇 忍

「病は気から」という諺があります。

以前、我が国のとある首相が病院を訪問した際、患者さんの前で「病気になるのは気がゆるんでいる証拠」というような言葉を吐き、大ヒンシュクを買ったことがあるが、それがあながち嘘とも思えないような研究結果が最近報告されています。

実験で、ラットにサッカリン水を飲ませた直後に免疫を抑制する物質を与える。これを何回か繰り返す。同じように免疫を増強する物質を樟脳のおいと組合せて繰り返し与える。すると、ラットの免疫機能はサッカリン水を飲むだけで抑制され、樟脳の匂いをかくだけで増強されるようになるということです。

又、他にもいくつかの研究結果から、乳ガン患者に対する精神療法の例ですが、精神療法を受けるグループと受けないグループに分け、生存率を調査したところ、精神療法を受けたグループは受けなかったグループより余命にして約2倍も長生きしたという結果が出ています。

又、抗菌力に関する実験では、ボランティアの被験者を催眠術で眠らせ、30分間その人の喜ぶことを囁きつづけ、いい気持ちにしたところで採血した。次にそのままの状態ですべてその人の気持ちを逆撫でするようなひどいことを30分間いい続け、不愉快にしたところで採血した。

この2つの血液から分離した血清でチフス菌を培養すると、楽しい思いをした時の血清中では133個あったチフス菌が51個も殺されて82に減ったが、不愉快な思いをした場合では最初89個あったのが2個殺されただけであったという結果が得られています。

これらの実験結果から見ても、精神状態が病気に何らかの影響を及ぼしていることは間違いないようですが、現在では発作や痛みを抑えたり予防や治療としての精神的ケアが脚光を浴びるかもしれません。